

記者発表資料

道路行政マネジメントを実践する栃木県会議(第14回)を開催します。 ～今後の渋滞対策の実施に向けた対応方針について～

宇都宮国道事務所と栃木県では、交通渋滞や交通事故対策について地域の皆さまや、様々な分野の方からのご意見をお伺いし、道路施策に反映することを目的に、平成17年11月に「道路行政マネジメントを実践する栃木県会議」を設立し、検討を進めているところであり、平成25年1月に主要渋滞箇所を特定し、公表したところです。

これを受け、宇都宮国道事務所と栃木県では、県内における効果的な渋滞対策の実施に向けた、今後の対応方針について検討するため、「道路行政マネジメントを実践する栃木県会議(第14回)」を下記のとおり開催いたしますのでお知らせします。

- 【開催日時】 平成25年6月19日(水)
13:30～(13:00受付開始)
【開催場所】 国土交通省 宇都宮国道事務所 2F会議室
(栃木県宇都宮市平松町504)

- 【議題】
- 今後の対応方針について
 - 今後の渋滞対策の検討(案)
 - その他

※報道関係者の傍聴が可能です。

カメラ撮り等は会議の冒頭まで(頭撮り)とさせていただきます。

なお、会場の都合により一般の方の傍聴はできません。

※当日の配付資料・議事要旨は、後日、宇都宮国道事務所ホームページに掲載する予定です。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、栃木県政記者クラブ

お問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

副所長：清水 信男

計画課長：木住野 誠

住所：栃木県宇都宮市平松町504

電話：028-638-2181(代表)

栃木県 県土整備部 交通政策課

課長補佐(総括)：佐藤 大三

課長補佐(GL)：谷 英夫

住所：宇都宮市塙田1-1-20

電話：028-623-2408

道路行政マネジメントを实践する栃木県会議 委員名簿

(敬省略)
(行政機関以外の委員は50音順)

	所 属	役 職	氏 名
委員長	宇都宮大学大学院 工学研究科地球環境デザイン専攻	教授	森本 章倫
委 員	公益社団法人 栃木県観光物産協会	会長	新井 俊一
委 員	栃木県地区交通安全協会女性部連合会	会長	五十嵐 清江
委 員	栃木県教育委員会	委員	岡田 豊子
委 員	一般社団法人 栃木県商工会議所連合会	会長	北村 光弘
委 員	一般社団法人 栃木県安全運転管理者協議会	会長	相良 芳隆
委 員	下野新聞社宇都宮総局	局長・論説委員	篠田 裕次
委 員	一般社団法人 栃木県トラック協会	会長	笠原 秀人
委 員	栃木県NPO協会	理事	高野 幸夫
委 員	一般社団法人 栃木県バス協会	会長	手塚 基文
委 員	NPO法人 e-とちぎ	代表理事	藤平 昌寿
委 員	栃木県警察本部	交通企画課長	竹村 政之
		交通規制課長	飯嶋 守
委 員	東日本高速道路(株) 関東支社宇都宮管理事務所	事務所長	狩野 雄一
委 員	栃木県県土整備部	交通政策課長	福田 晴康
		道路整備課長	岡 洋一
		道路保全課長	横嶋 利光
		都市計画課長	根岸 昭夫
		都市整備課長	江連 隆信
委 員	関東運輸局 栃木運輸支局	支局長	山崎 正
委 員	国土交通省宇都宮国道事務所	事務所長	戸倉 健司
オブザーバー	国土交通省関東地方整備局 道路部		

※ 事務局 国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所
栃木県 県土整備部 交通政策課

栃木県における渋滞削減に向けた取り組み

道路行政マネジメントを実践する栃木県会議

あらまし

- ・ 栃木県における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「道路行政マネジメントを実践する栃木県会議」※(以下「マネジメント会議」)において、継続的に行っております。
- ・ 平成23・24年度は、道路利用者とマネジメント会議双方に意見を踏まえて、地域全体として実感している渋滞箇所を「主要渋滞箇所」として特定・公表しました。
- ・ 平成25年度は、「主要渋滞箇所」への対応方針について、検討を進めて参ります。

H23.3 第9回会議

H23.12 第10回会議

H24.8 第11回会議

H24.12 第12回会議

H25.1 主要渋滞箇所の特定

H25.6 第14回会議

対応方針の公表

※「道路行政マネジメントを実践する栃木県会議」の構成員

学識経験者、(公社)栃木県観光物産協会、栃木県地区交通安全協会女性部連合会、栃木県教育委員会、(一社)栃木県商工会議所連合会、(一社)栃木県安全運転管理者協議会、下野新聞社宇都宮総局、(一社)栃木県トラック協会、栃木県NPO協会、(一社)栃木県バス協会、NPO法人e-とちぎ、栃木県警察本部、東日本高速道路(株)関東支社宇都宮管理事務所、栃木県、国土交通省関東運輸局栃木運輸支局、国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所

取り組みの流れ

平成23
・
24
年度

素案の選定（マネジメント会議の意見）

- ・ 客観的データに基づき、渋滞発生箇所を抽出
- ・ 地域における交通特性を考慮した抽出方法を検討

アンケート調査の実施（道路利用者等の意見）

- ・ 道路利用者が実感している渋滞箇所を抽出
- ・ 最新データや現地状況により渋滞状況を確認

「地域の主要渋滞箇所」の特定

- ・ 集中する渋滞箇所は、効率的に対策を実施できるよう、区間またはエリアに集約

「主要渋滞箇所」の公表

最新のITS技術を有効活用

- ・ 道路利用者の移動情報(プローブデータ)を収集・分析
- ・ 速度低下等の道路交通状況を客観的かつ効率的に把握



平成25
年度

対応方針の検討

- ・ 対応方針を立案し、マネジメント会議で議論

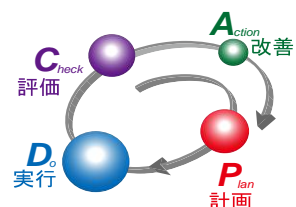
対応方針の公表

具体的な対策の立案

対策の実施

対策効果の検証

- ・ 今後、渋滞箇所や渋滞状況が変わることが想定されることから、主要渋滞箇所やその対応方針について見直しを行って参ります。(PDCAサイクル)



『道路行政マネジメントを实践する栃木県会議（第14回）』 会場案内

■開催日時

平成25年6月19日（水）13:30～

■開催場所

国土交通省 宇都宮国道事務所 2F 会議室



出典：宇都宮国道事務所HPより

■報道取材について

- ・マスコミ関係者には、会議は公開します。
- ・カメラ撮り等は、会議開始後、頭撮り（冒頭から挨拶まで）まで可能です。

■参考

- ・一般傍聴は会場の都合上、予定しておりません。
- ・会議資料は、会議終了後、宇都宮国道事務所HPへ掲載し、公開する予定です。

『道路行政マネジメントを实践する栃木県会議』について

【これまでの取り組み】

『道路行政マネジメントを实践する栃木県会議』は、交通渋滞や交通事故対策について、地域の皆さま、様々な分野の方々からのご意見をお伺いし、道路施策に反映することを目的に、平成17年11月に設置しているところです。

